

評価基準

区分	記載項目	評価の視点	評価得点 〈最低水準点〉
(1) 執行体制	執行体制	技術者の役割分断が明瞭で、業務従事者間及び市との連絡調整が速やかに行える信頼性の高い体制となっているか。 相応の能力を有する技術者が配置され、本業務に適正に従事できるか。	20 〈8〉
	業務実績	同種・類似業務の実績が豊富で、高い企画力・専門性・技術力を生かした成果をあげているか。	
(2) 業務実施方針	業務理解度	本業務を実施するにあたって、目的、条件、内容等を理解しているか。	20 〈8〉
	実施方針の妥当性	本業務に対する考え方や認識が適切であり、それを踏まえた実施方針が妥当であるか。	
(3) 提案内容	資料収集整理	作業に必要なデータを収集し、本業務の目的に合致する要素が整理するデータに十分反映されるよう提案や工夫がされているか。	100 〈40〉
	既存盛土等分布調査 (机上調査)	盛土等の抽出手法が適切で、誤抽出や抽出漏れを減らす精度の高い方法が提案がされているか。	
	既存盛土等分布調査 (位置情報整理)	抽出した盛土等について、適切な情報を分かりやすく整理する工夫がされているか。	
	応急対策の必要性判断	効果的で的確な応急対策の必要性判断を行うための、具体的な検討や工夫がされているか。	
(4) 価格	履行期間の委託料の総額 (消費税及び地方消費税を含む。)	(1 - 提案額/提案限度価格) × 60点 (小数点以下切捨て)	60
合計			200